

令和3年8月19日（木）



22日間の夏休みを終え、本日から88日間の長い2学期がようやくスタートしました。始業式の校長の話では、5月14日（金）のタブレット授与の時、「SDGs未来都市である飯豊町は、なぜ、たくさんの予算を使って、みなさん一人一人に、タブレットを与えてくださったのでしょうか？」

と問いかけたので、その続きについて以下のような内容を話しました。

- ・SDGsの目標を達成するために、新しい社会を創造する必要があるから。
- ・みなさん一人一人が、「ソサエティー5.0」という新しい社会を創造する人だから。
- ・これからの未来の社会「ソサエティー5.0」は、一つのクラウド（ビッグデータ）でサイバー空間と現実空間が高度につながる（IoT・AI・5Gで）ということ。
- ・「ソサエティー5.0」は、新しい技術で暮らしの問題を解決する社会であるということ。

そして、本校の1学期のGIGAスクール構想の取り組みを振り返り、「2学期も、自分の考えを言葉・文字・図・表・プログラム・動画など、いろいろな形で表現する力を仲間と共につけていきましょう。」と呼びかけました。

太陽に向かってぐんぐん成長する玄関脇のヒマワリを、風雨で倒れぬようそっと支える支柱のように、2学期も、21名の子ども達を、10名の教職員全員で支えていきたいと思っています。

**令和3年8月25日（水）**



昨年度新型コロナの影響で全く行えなかった水泳学習及びプール開放でしたが、今年度は地域や保護者の方々から多大なるご協力をいただき、1日も中止することなく行うことができました。昨日の水泳納会まで事故もなく安全に泳ぐことができたことを、児童と教職員、そして、感染拡大防止特別集中期間中ということで、各家庭1名限定で応援に来てくださったお家の方々と喜び合ったところです。

そして、子ども達には、お世話になった手ノ子小のプールに感謝の気持ちを込めて、これまでの水泳学習や夏休み中の個人練習の成果を発表してもらいました。

感染防止対策を入念に行った上でのプール納会でしたので、声を出しての応援は控えなくてはなりませんでしたが、仲間の自己ベストを目指す泳ぎに、拍手も自然に力強くなり、プールいっぱいに響いていました。

令和3年8月30日（月）



いよいよ今週から9月10日（金）までの2週間、運動会特別時間割りとなり、3年生以上の18名が種目部と表現部に分かれて放課後の係活動に取り組みます。

朝活動の時間に結団式を行い、前年度優勝の赤組組頭へ、次に白組組頭へ団旗・のぼり旗を授与しました。赤組組頭からは、

「優勝を目指して、てきぱき行動することを頑張りましょう。そして、一人一人が全力を出し切り、思い出に残る楽しい運動会にしましょう。」

という挨拶がありました。白組組頭からは、

「優勝を目指して全力を出し切りましょう。少しでもこの運動会が思い出に残るように、お家の方とも表現運動の練習をして、いい運動会にしましょう。」

という挨拶がありました。

校長からは、両組頭の壇上でのてきぱきとした行動を褒め、「勝ち負けにこだわって最後まで全力を出すこと」「フェアプレイの精神でお互いの頑張り認め合うこと」そして、放課後活動する3年生以上の18名に向けて、「一人一人責任を持って自分の係の活動を頑張り、運動会を盛り上げること」について話しました。

運動会の準備期間に合わせて、今日から1週間は「はつらつがんばり週間」となります。残暑に負けないよう生活リズムを整えながら、運動習慣も身に付けていってほしいと思います。